

【山口県・県教育委員会】【県内各市】【山口労働局・ハローワーク】

県内企業に若者等の雇用確保、女性の活躍促進を要請

【課題・目的】 若者、企業整備による離職者、高年齢者、障害者等の雇用確保及び女性の活躍促進を図る。

【実施概要】 山口県知事と県教育長と労働局長が経済団体及び県内主要企業200社以上を、また、各市長とハローワーク所長が地元企業100社以上を訪問し、積極的な取り組みを要請した。

【役割分担】

【山口県】

- ◆訪問日程の調整
- ◆要請文書の発送（2,500社）

【各市】

- ◆訪問日程の調整

【労働局・ハローワーク】

- ◆雇用情勢、求人等の情報提供
- ◆要請文書の共同作成



経済団体を訪問

<山口県コメント>

県と労働局をはじめ、関係機関が連携することにより、各機関の強みを活かした要請活動となり、より多くの成果をあげることができた。

<労働局コメント>

各種雇用対策については、地方自治体と労働局・ハローワークが密接に連携して取り組むこととしており、引き続き効果的な取り組みを展開していきたい。

【効果】

- ◆平成25年7月末現在の高卒求人数は対前年比25%増となり、多くの企業から求人票の早期提出について理解が得られた。
- ◆平成25年9月末現在の就職内定率は、59.3%（全国4位）となり、平成26年3月末現在の就職内定率は、99.4%と過去最高となった。